



事業説明会 食糧本部

2013年12月17日
三井物産株式会社

(注) 本資料にて開示されているデータや将来予測は、本資料の発表日現在の判断や入手している情報に基くもので、種々の要因により変化することがあり、これらの目標や予想の達成、及び将来の業績を保証するものではありません。また、これらの情報が、今後予告なしに変更されることがあります。従いまして、本情報および資料の利用は、他の方法により入手された情報とも照合確認し、利用者の判断によって行なって下さいますようお願いいたします。本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

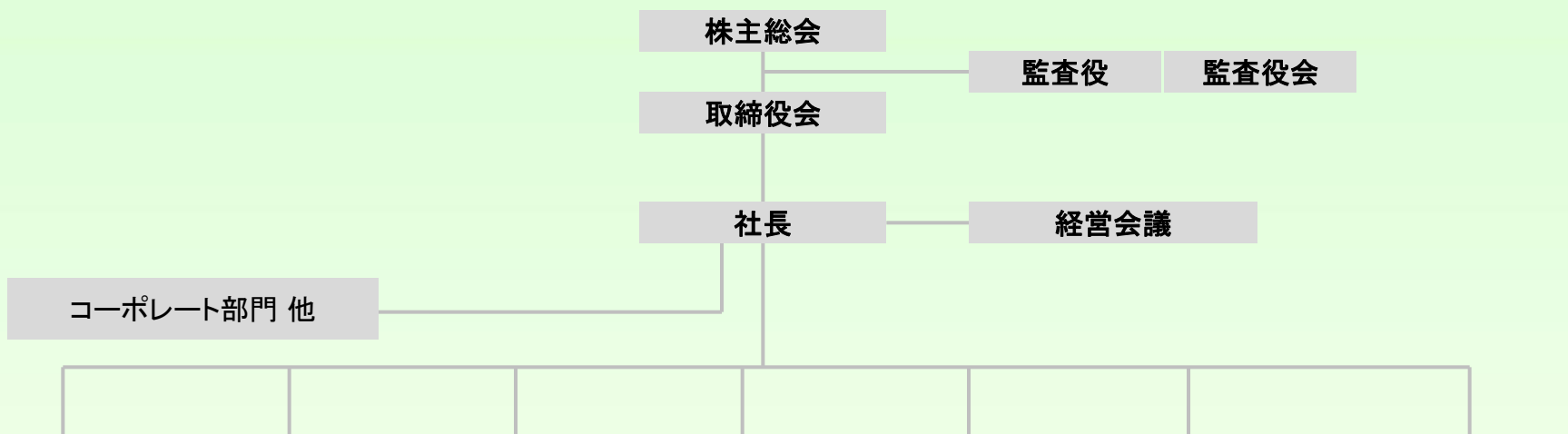
Agenda

1. 食糧本部 概要
2. 食糧本部 取組方針
3. 質疑応答

Agenda

1. 食糧本部 概要
2. 食糧本部 取組方針
3. 質疑応答

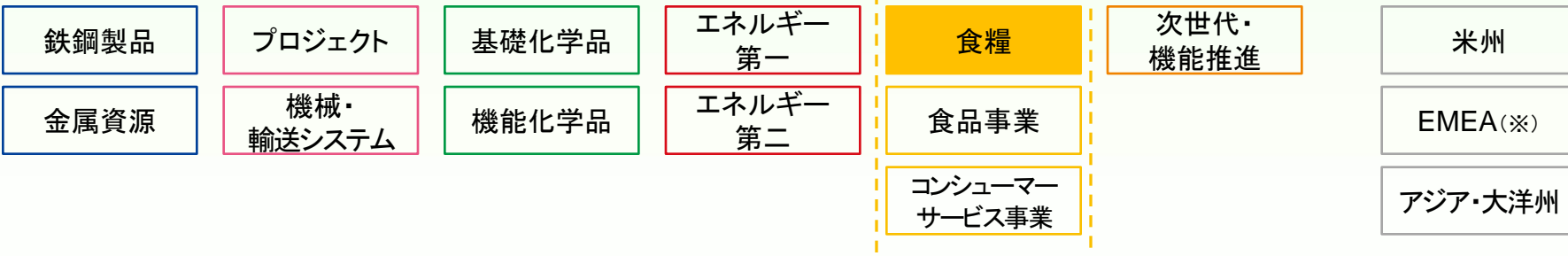
1.食糧本部 概要



事業分野 (6)



営業本部 (12) + 地域本部 (3)



※EMEA: 欧州・中東・アフリカ

1.食糧本部 概要



<組織名>

<主な事業内容>

<主な関係会社・出資先>

本部直轄
戦略企画室

➤ 本部戦略の企画・推進

本部直轄
極東・ロシア戦略室

➤ 直轄地域戦略の企画・推進

穀物事業第一部

【穀物分野】【水畜産分野】

➤ 穀物関連事業、水産関連事業、畜産関連事業

■穀物事業室 ■飼料・畜産事業室 ■水産事業室

穀物事業第二部

【穀物分野】【油脂分野】【農業分野】

➤ 穀物関連事業、油脂関連事業、農業関連事業

■マルチグレイン推進室 ■総合農業推進室 ■油脂事業室

穀物物流部

【穀物分野】【油脂分野】

➤ 穀物、油糧種子、油脂の輸入・国内・外国間取引

■穀物トレーディング室 ■グローバル穀物販売室 ■穀物ロジスティクス室 ■油脂室 ■飼料原料室

糖質醱酵部

【砂糖分野】

➤ 砂糖、糖化製品などの輸入・国内・外国間取引
➤ 砂糖関連事業

■粗糖室 ■醱酵原料・エタノール室 ■フードサイエンス事業室 ■砂糖・塩製品室

新井物産貿易(中)

United Grain (米)、
Sodrugestvo Group (露)、
Plum Grove (豪)、中聯太平洋(中)、
プライフーズ、日本配合飼料、東邦物産

Multigrain (伯)、Agricola Xingu (伯)、
SLC-MIT (伯)、
WILSEY FOODS (Ventura Foods) (米)、
Wangsa Mujur (馬)

Kumphawapi Sugar (泰)、
KASET PHOL SUGAR (泰)、
Khonburi Sugar (泰)、
三井製糖、サンエイ糖化、物産フードサイエンス

1.食糧本部 概要

■ 主な取扱商品



コーン



大豆



小麦



菜種



コメ



ゴマ



飼料原料



油脂



砂糖



糖化製品



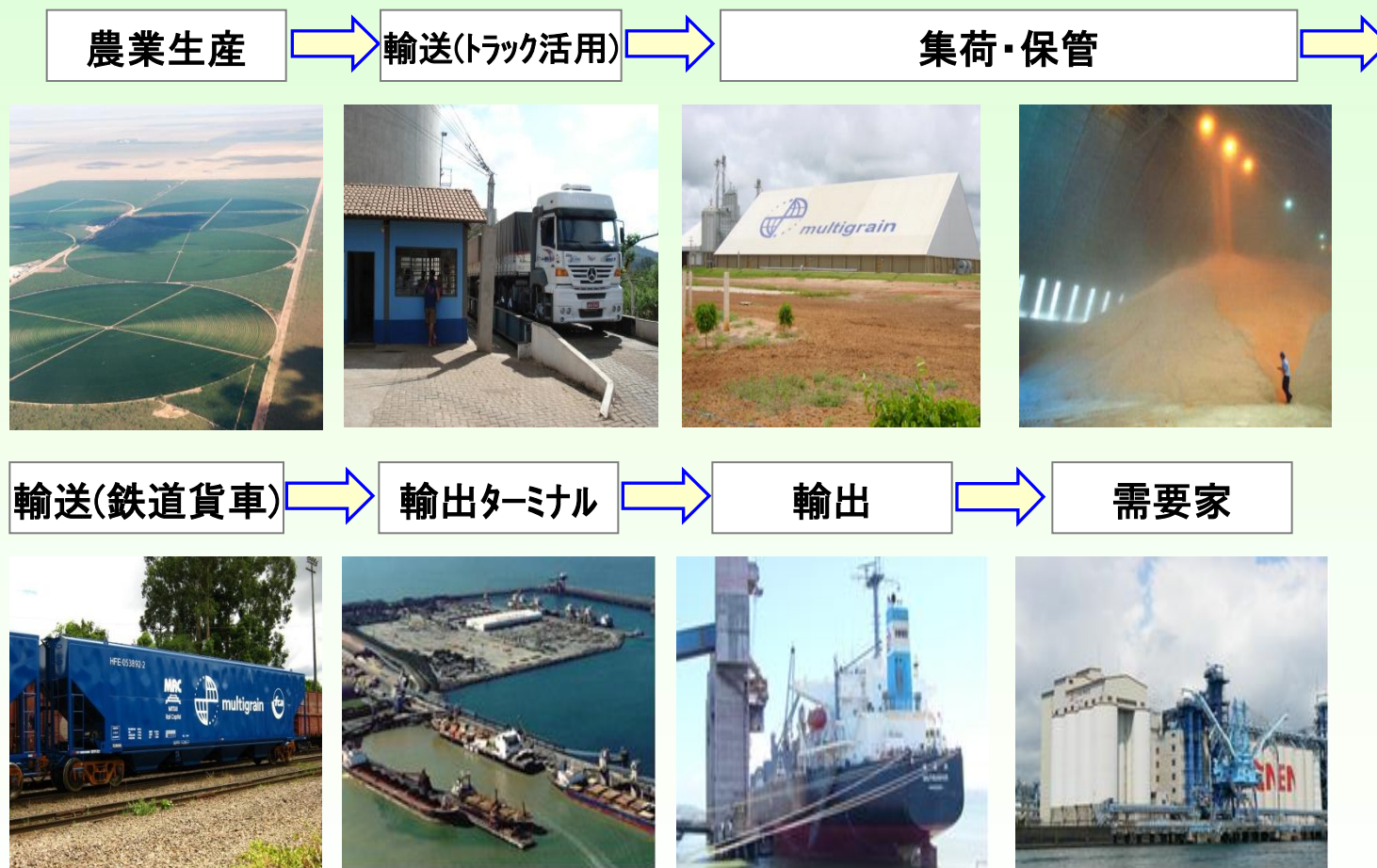
水産物



畜産物

1.食糧本部 概要

大豆取引の流れ



1.食糧本部 概要

主要産地にての

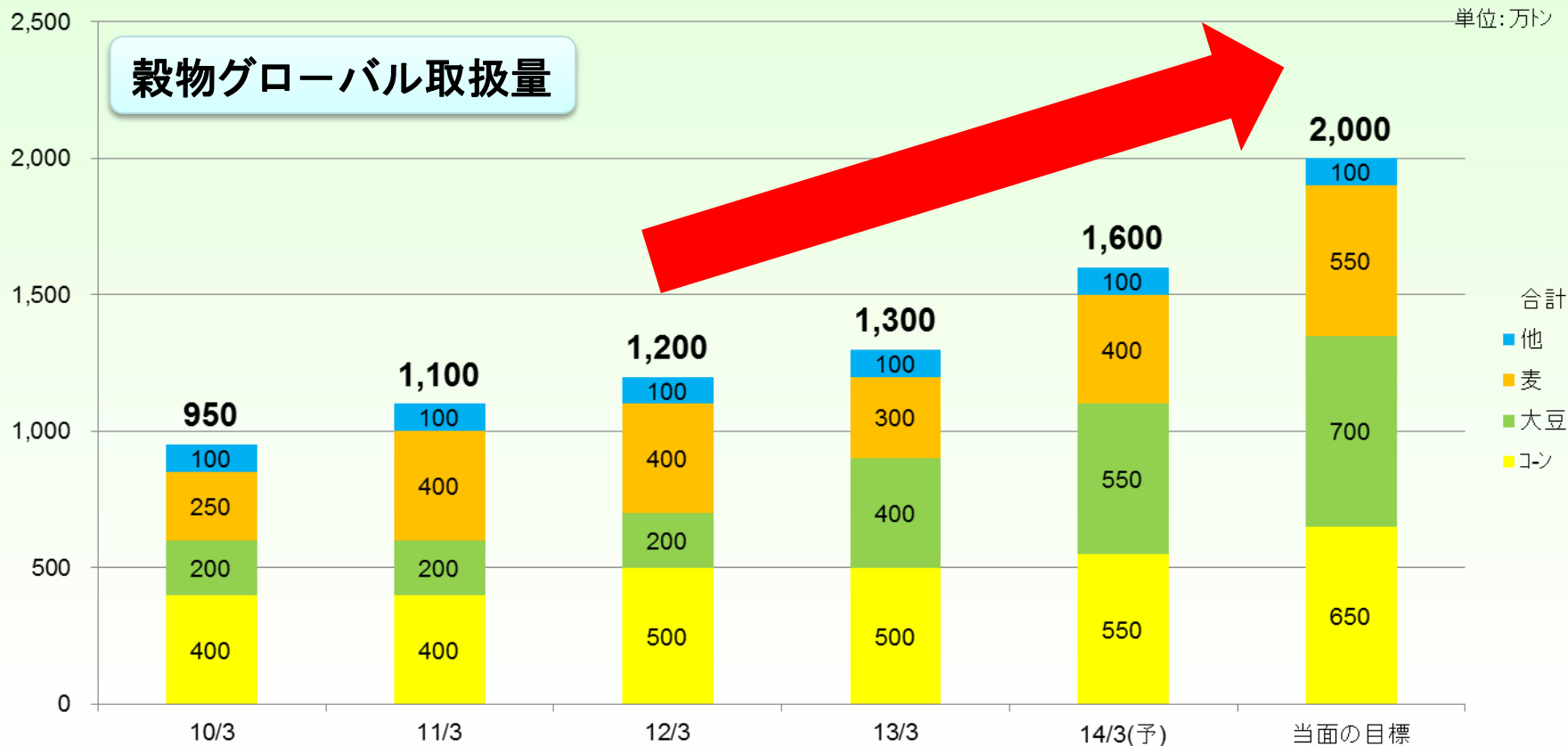
穀物集荷オリジネーション強化

×

グローバルな販売拡大

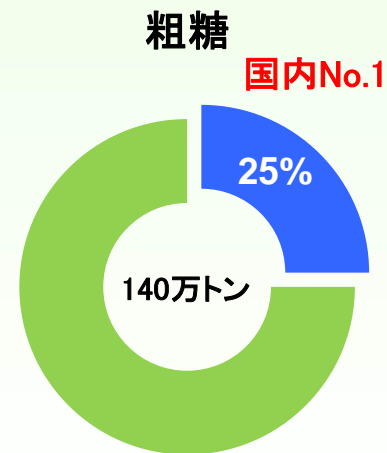
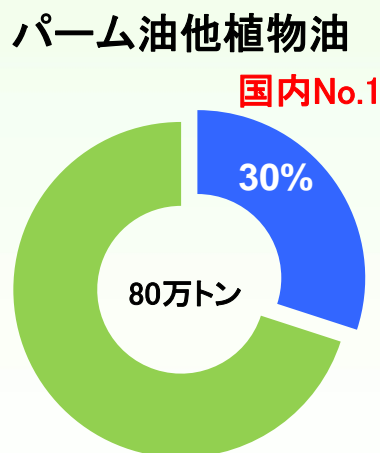
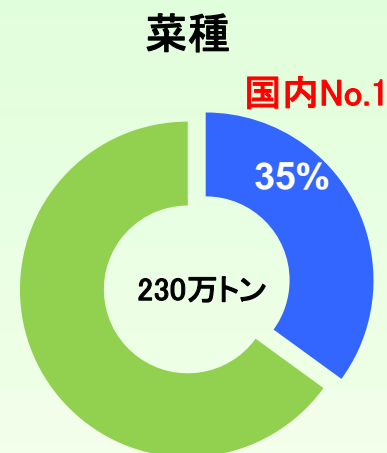
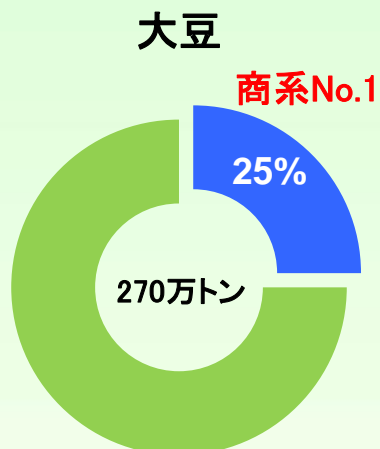
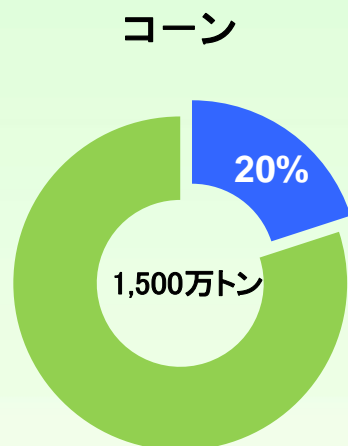
=

2,000万トンへ取扱拡大



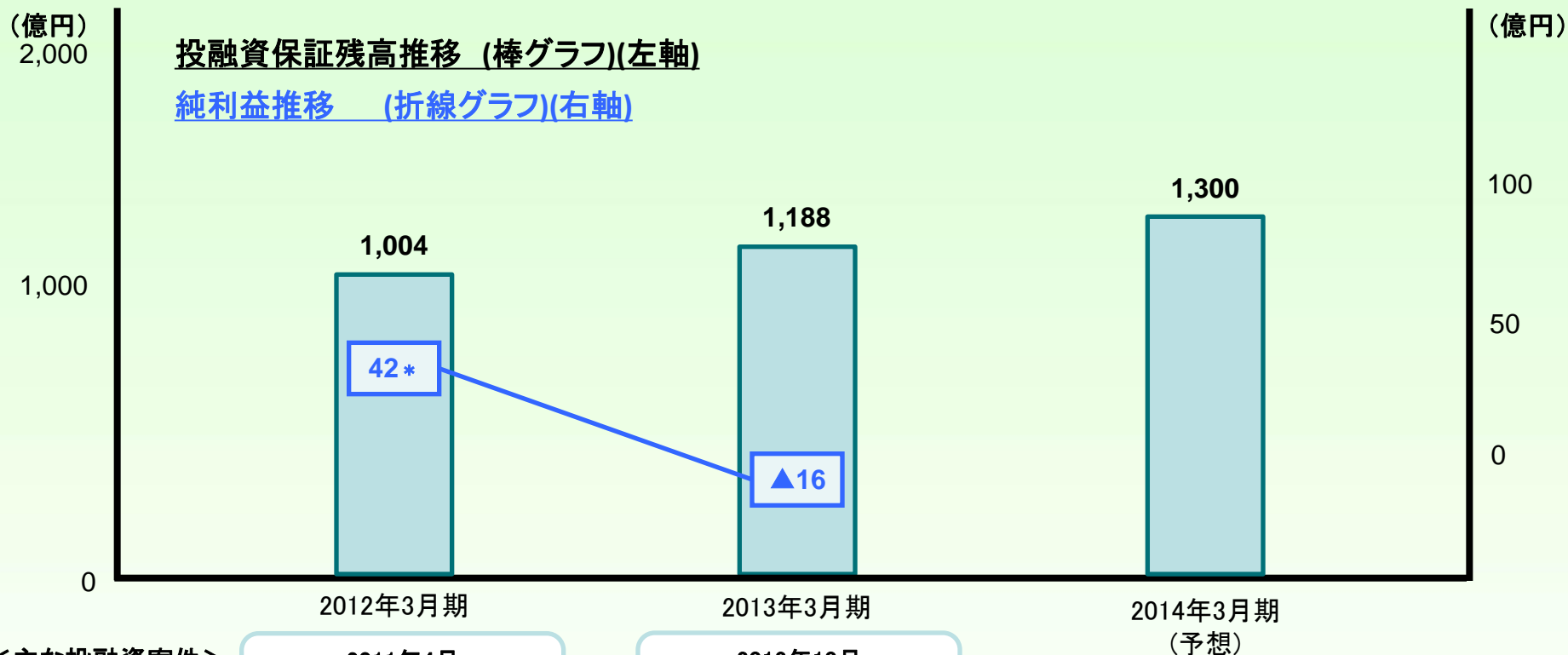
1.食糧本部 概要

主要取扱商品の当社本邦輸入シェア(連結ベース)



総輸入量: 農水省発表2013年度概算値他、当社シェア: 2013年3月期取扱

1.食糧本部 概要



<主な投融資案件>

2011年4月
United Grain
子会社化

2012年10月
Sodrugestvo Group
出資参画

2011年5月
Multigrain 子会社化

2013年2月
Plum Grove 出資参画

2013年2月
Khonburi Sugar
出資参画

*機構改組に伴う組み替え反映後

1.食糧本部 概要

食糧本部の主な事業投資

(2013年9月末現在)



1.食糧本部 概要



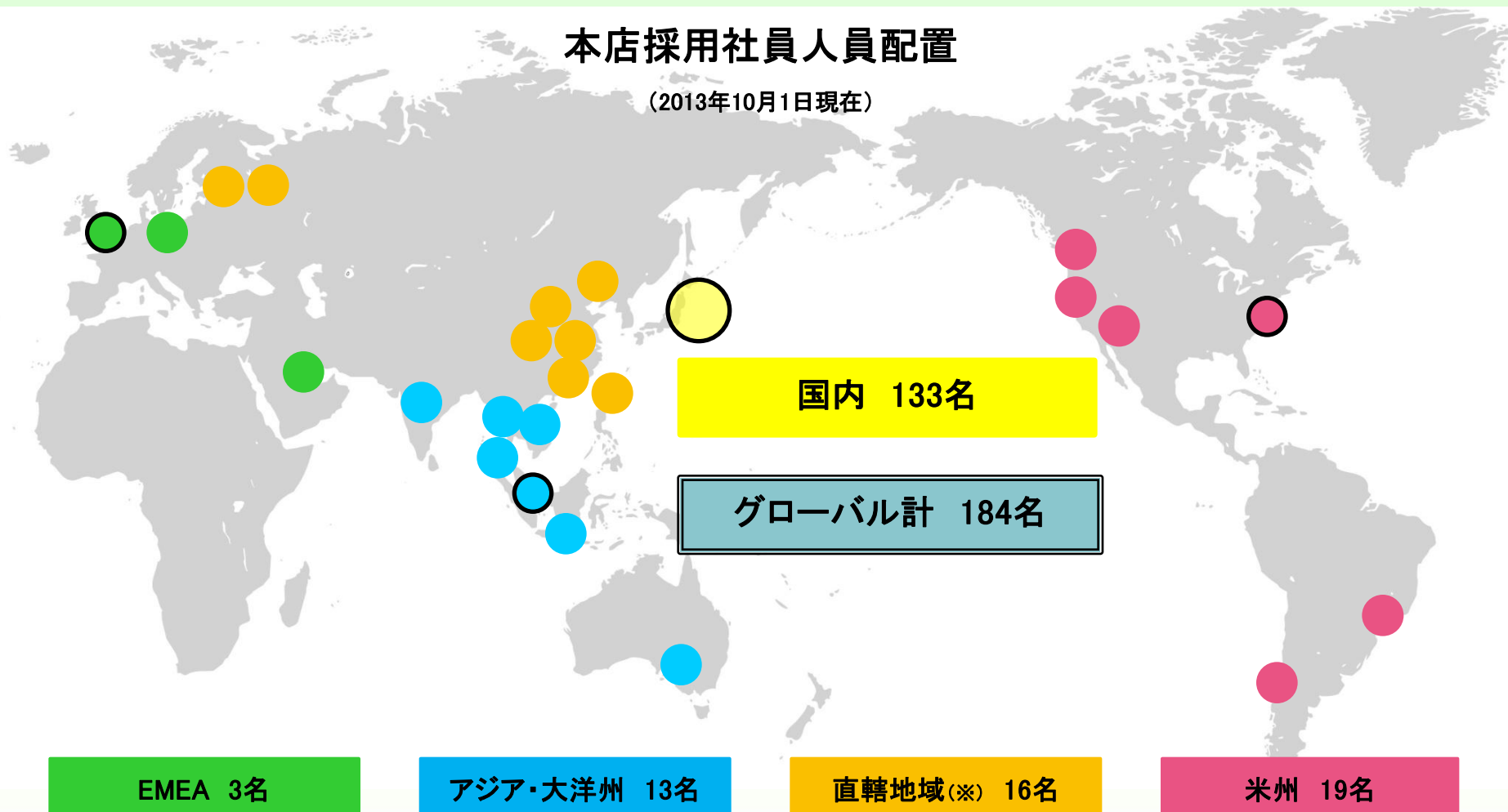
最近の動き (ニュースリリースなど)

2011年	5月	穀物分野	ブラジル農業生産・穀物集荷事業Multigrainの完全子会社化
	10月	油脂分野	マレーシアにおけるパーム農園事業に出資参画(Wangsa Mujur)
2012年	7月	穀物分野	グローバル穀物戦略推進に向けたロシア Sodrugestvo Groupとの資本業務提携
	12月	砂糖分野	タイ製糖会社Khonburi Sugarへの資本参画
	12月	穀物分野	グローバル穀物戦略推進に向けた豪州Plum Groveへの出資参画
2013年	1月	穀物分野	ミャンマーにおけるコメ事業に参入
	1月	水畜産分野	チリでトラウトサーモン養殖事業に出資参画(米州本部案件)
	9月	農業分野	ブラジル農業生産事業大手と大規模農業生産を行う合併会社を設立
	10月	水畜産分野	ベトナムでエビ加工事業に出資参画(アジア・大洋州本部案件)

1.食糧本部 概要

本店採用社員人員配置

(2013年10月1日現在)



○ は本店・地域本部所在地

※直轄地域: 中国・台湾・韓国・CIS

Agenda

1. 食糧本部 概要
2. 食糧本部 取組方針
3. 質疑応答

2.食糧本部 取組方針

食糧本部の目指す方向性

- 再生可能な食糧資源確保による供給力の強化
- 物流取引拡大による売る力・買う力の強化
- 川上から川下への強固な食料バリューチェーンの構築

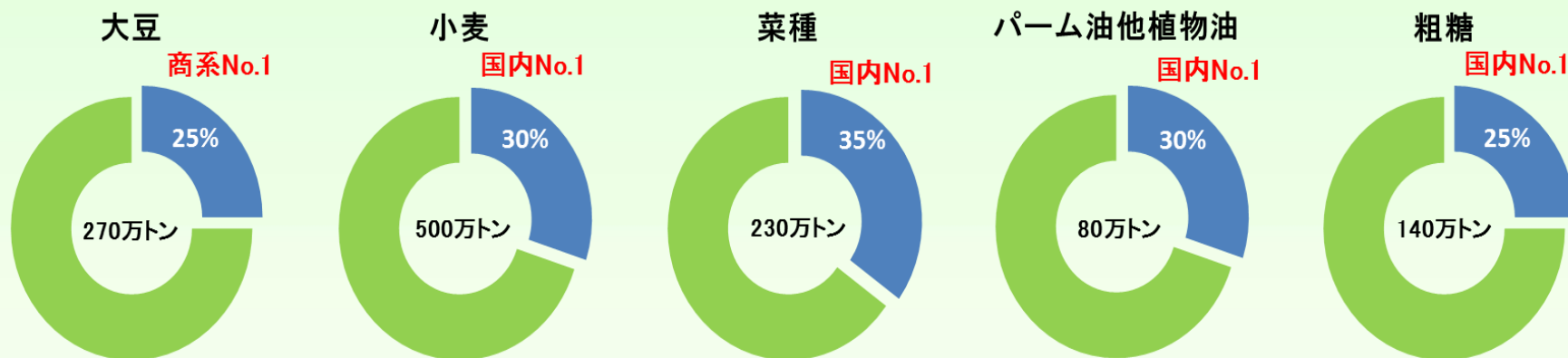
注力分野

- 現在No.1乃至今後No.1を狙える分野/エリア、将来的に成長の見込める分野/エリアをターゲットに、他プレイヤーと異なる特徴ある取組みを推進

2.食糧本部 取組方針

=== 当社取組No.1リスト ===

【日本向け輸入量】



【米国加工油脂業界】



2013年3月期売上高 2,694百万米ドル

米国業界No.1

【ブラジル農場保有量】



約12万ha(東京都の面積の半分に相当)の
農場を保有 日本商社No.1

2.食糧本部 取組方針

【分野別取組方針】

【穀物】 グローバル穀物戦略の推進 “2,000万トンへ取扱拡大”

- 主要穀物産地にての穀物集荷オリジネーション強化
- 産地事業を起点とした日本向け安定供給の強化、グローバルな販売拡大
- ミャンマー産を中心としたコメの東南アジア・アフリカへの販売拡大

【油脂】 パーム油取扱拡大を基軸とした対日輸入シェアNo.1底固め

- 日本向け輸入油脂販売におけるドミナントポジション確立
- パーム農園投資拡大でのパーム油サプライヤーポジション確立
- 日本向けロジスティクスとシナジーを創出し、アジアでの販売拡大

【砂糖】 産地事業強化×三井製糖の技術力＝アジアNo.1砂糖プレーヤー

- 原料粗糖の安定調達強化(タイ、豪州、ブラジル)
- タイ製糖事業の強化/拡大
- 国内砂糖販売におけるドミナントポジション底固め、アジアでの販売拡大

2.食糧本部 取組方針

【分野別取組方針】

【水畜産】 水畜産事業への再注力

- 海外養殖/加工事業への取組強化
- 増大するタンパク資源需要への対応強化
- アジアにおける販売拡大

【農業】 総合農業事業への挑戦

- ブラジルにおける農業事業の取組強化
- ブラジル現地パートナーSLC AGRÍCOLA社との取組強化
- ミャンマーにおける精米・輸出事業化の推進

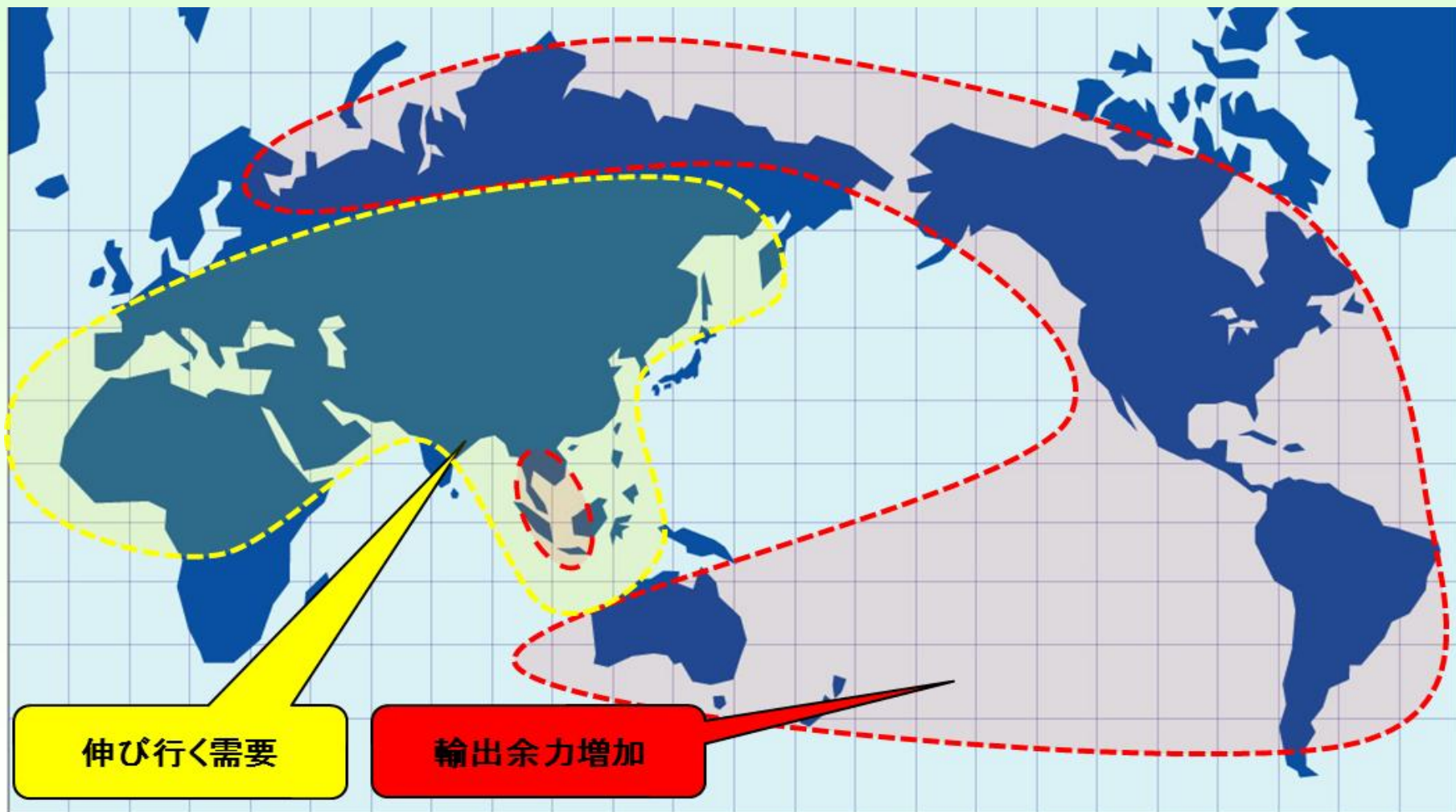
2.食糧本部 取組方針

【地域】

- 北米:(産地) 穀物集荷オリジネーション強化(米国・カナダ)
- 南米:(産地) 穀物集荷オリジネーション強化(ブラジル・アルゼンチン)
- アジア:(産地) 特徴ある商品供給力強化(パーム油、砂糖、コメ)
(消費地) 成長マーケットでの販売強化
- 豪州:(産地) 穀物集荷オリジネーション強化
- 欧州:(産地) 穀物集荷オリジネーション強化(ロシア)
- 中東/アフリカ:(消費地) 成長マーケットでの販売強化

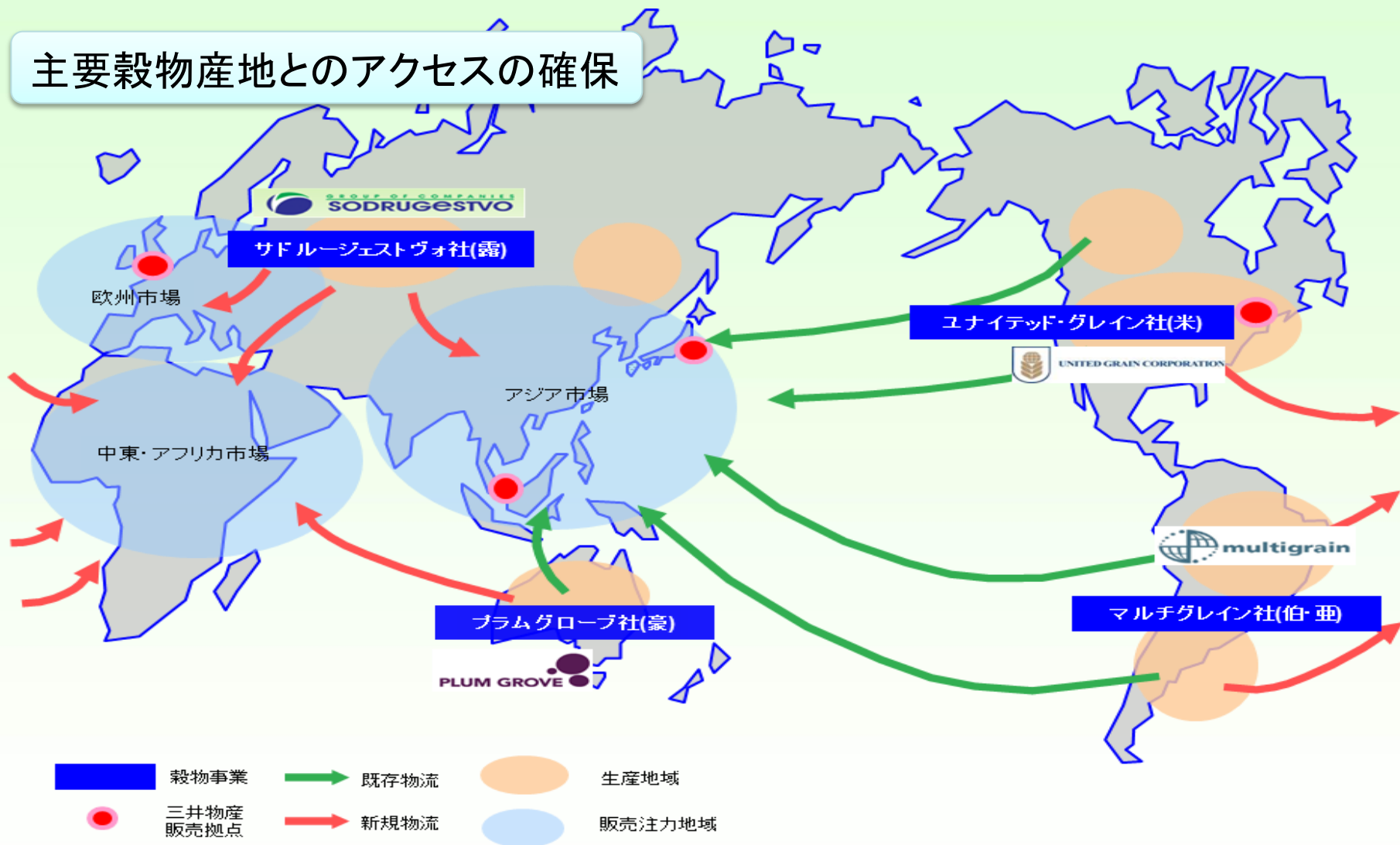
2.食糧本部 取組方針

伸びゆく産地での“買う力”強化 と 伸びゆく消費地での“売る力”強化



2.食糧本部 取組方針

主要穀物産地とのアクセスの確保



2.食糧本部 取組方針

当社を特徴づける取組

【穀物】 多産地での穀物集荷

【油脂】 パーム農園事業

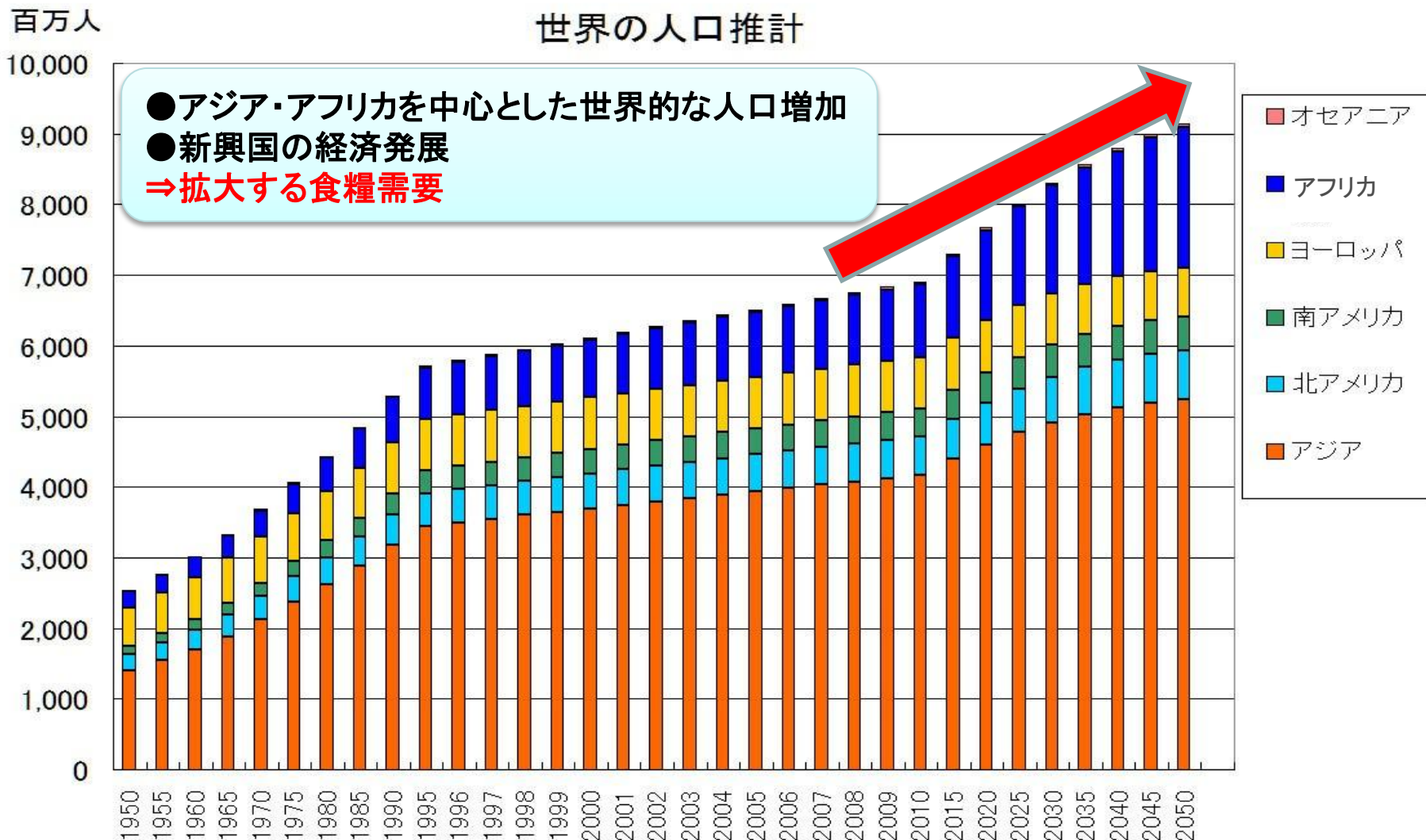
【砂糖】 タイ/砂糖事業

【農業】 ブラジル/大豆・コーン・綿花、ミャンマー/コメ

“産地多角化” “産地起点(農業)”

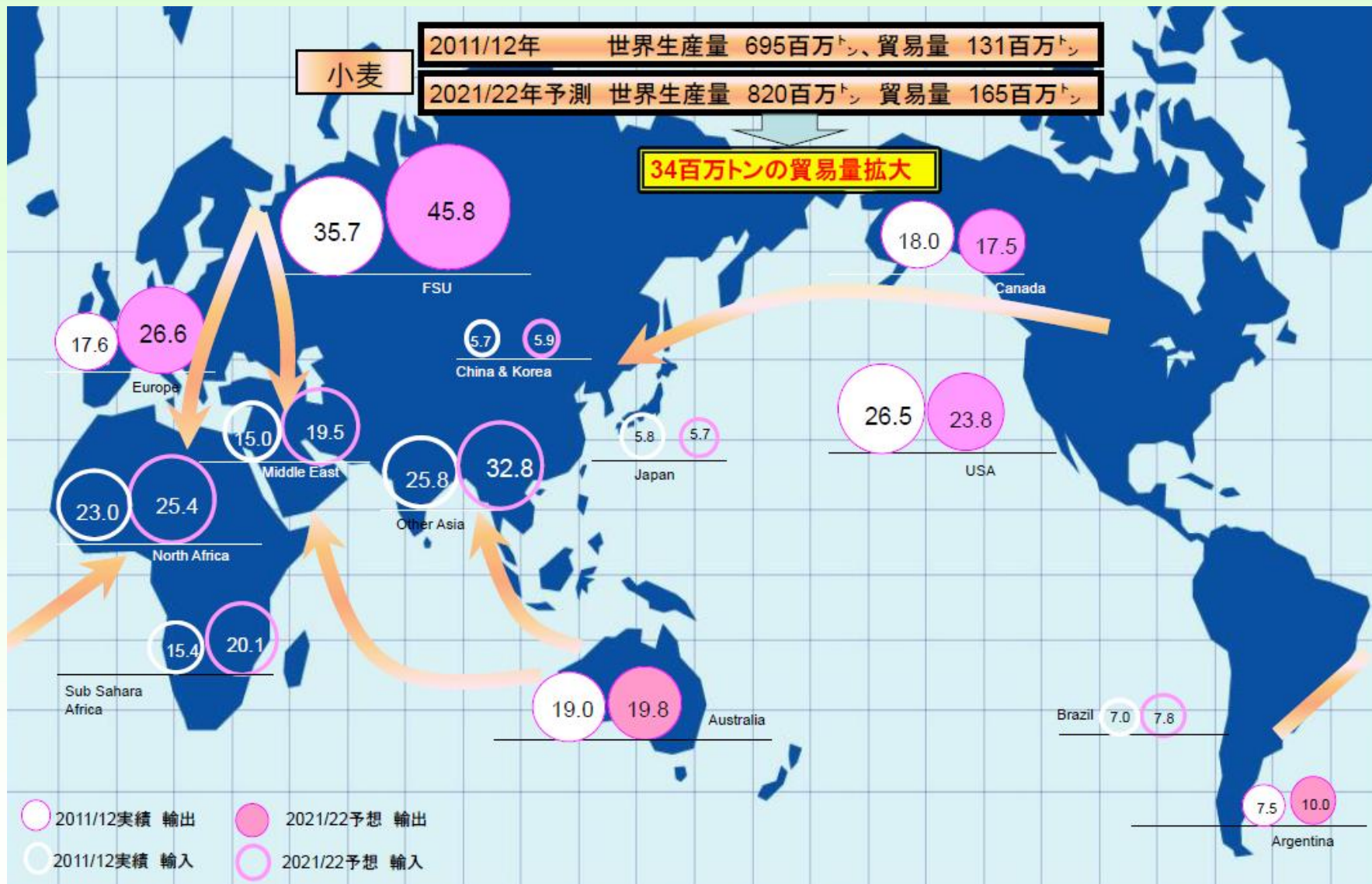
【外部環境認識】

世界の人口推計



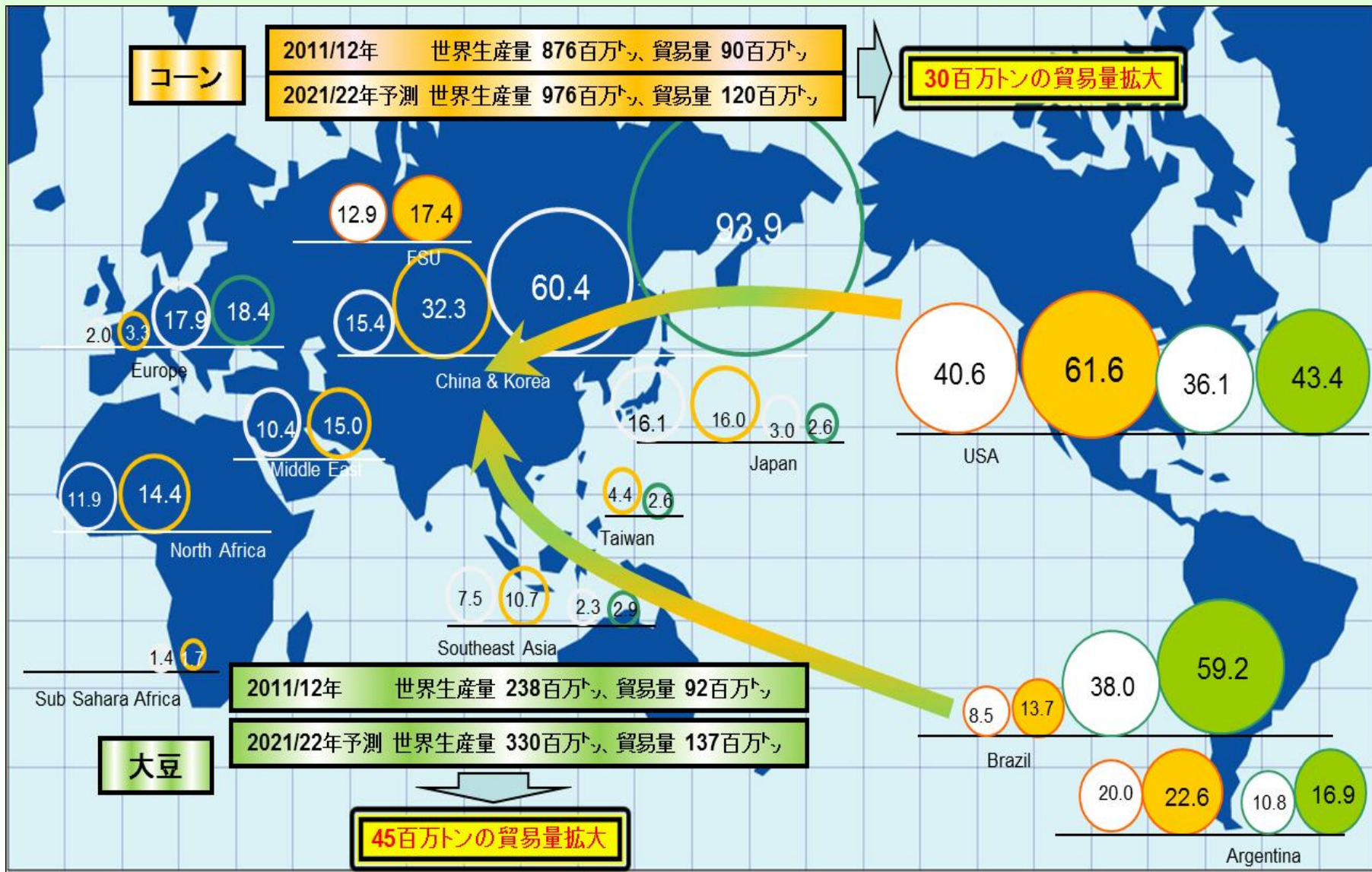
【外部環境認識】

出所: USDA, 三井物産推定 単位: 百万ト



【外部環境認識】

出所: USDA, 三井物産推定 単位: 百万ト



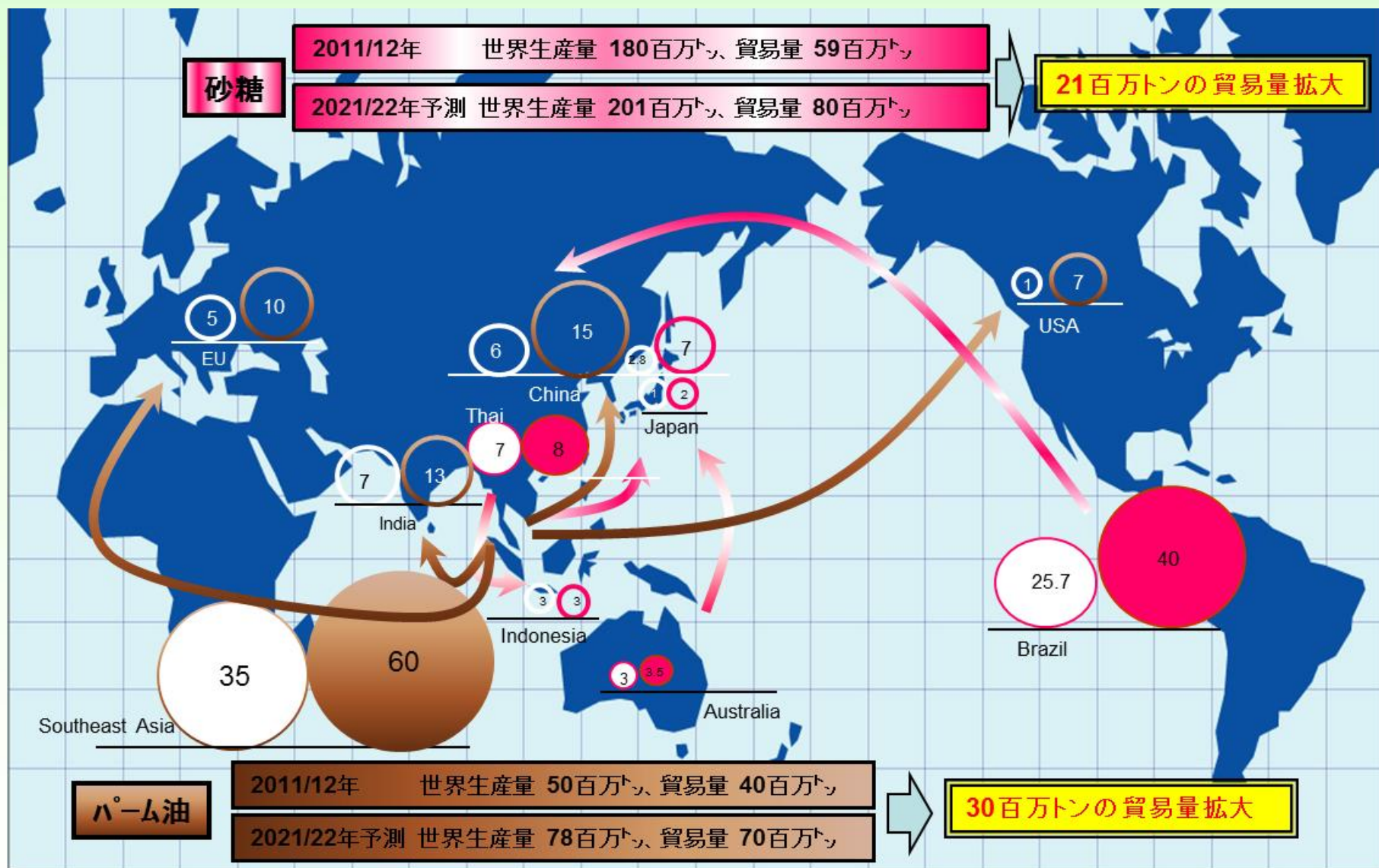
【外部環境認識】

出所: USDA, 三井物産推定 単位: 百万ト



【外部環境認識】

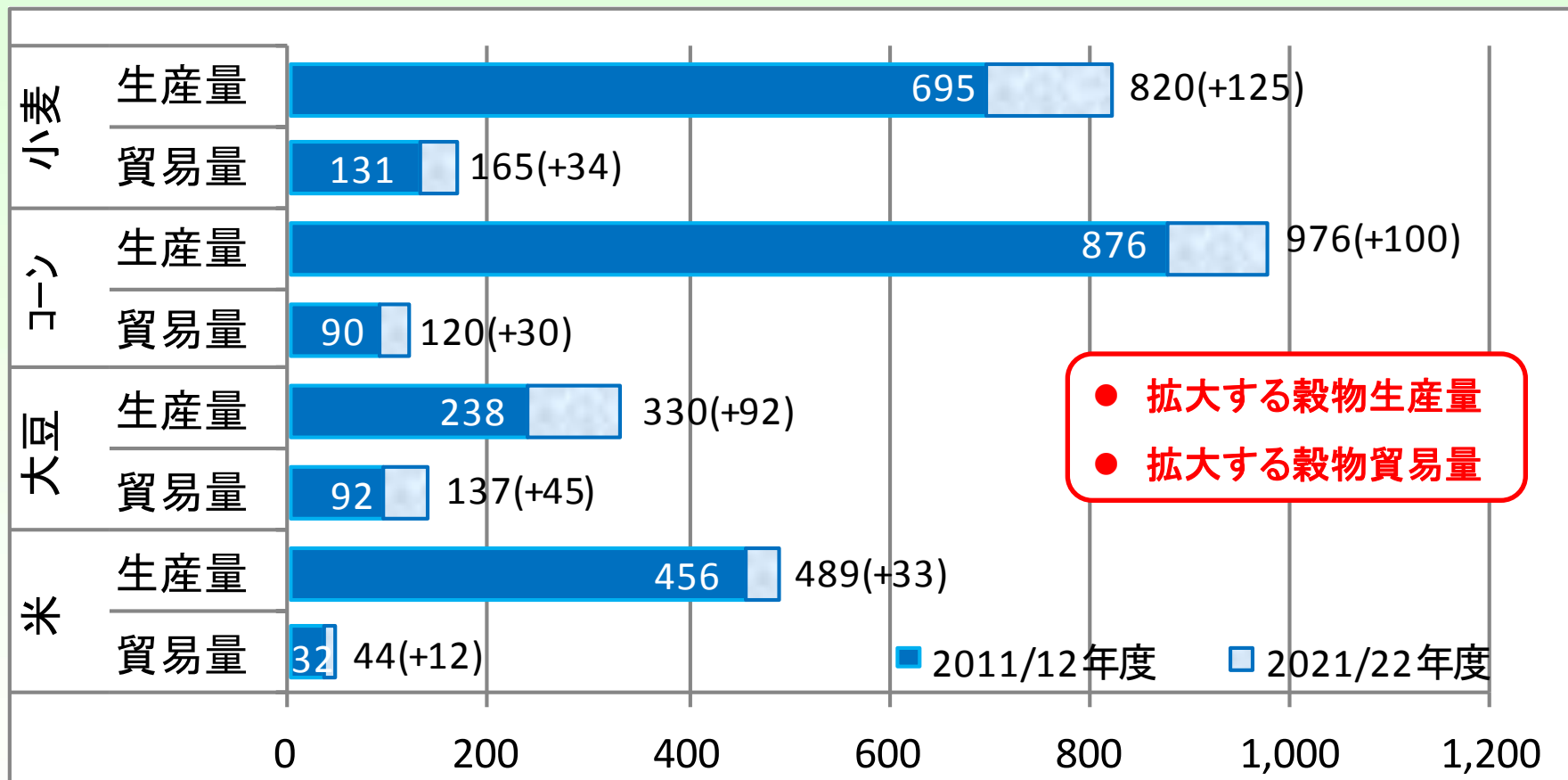
出所: USDA, 三井物産推定 単位: 百万ト



【外部環境認識】

主要穀物の生産量と貿易量(2011/12年度と2021/22年度比較)

出所: USDA, 三井物産推定 単位: 百万トﾝ



2.食糧本部 取組方針 穀物分野

Multigrain(ブラジル)



- 米国と並ぶ世界最大の大豆輸出国ブラジルにおける穀物集荷・販売事業
(2007年出資参画、2011年完全子会社化)
- 取扱商品 : 大豆・コーン等(2012年取扱数量 約200万ト)
- 本事業を起点に大豆を中心とするグローバルな販売体制を確立

大豆収穫



自社倉庫



倉庫内



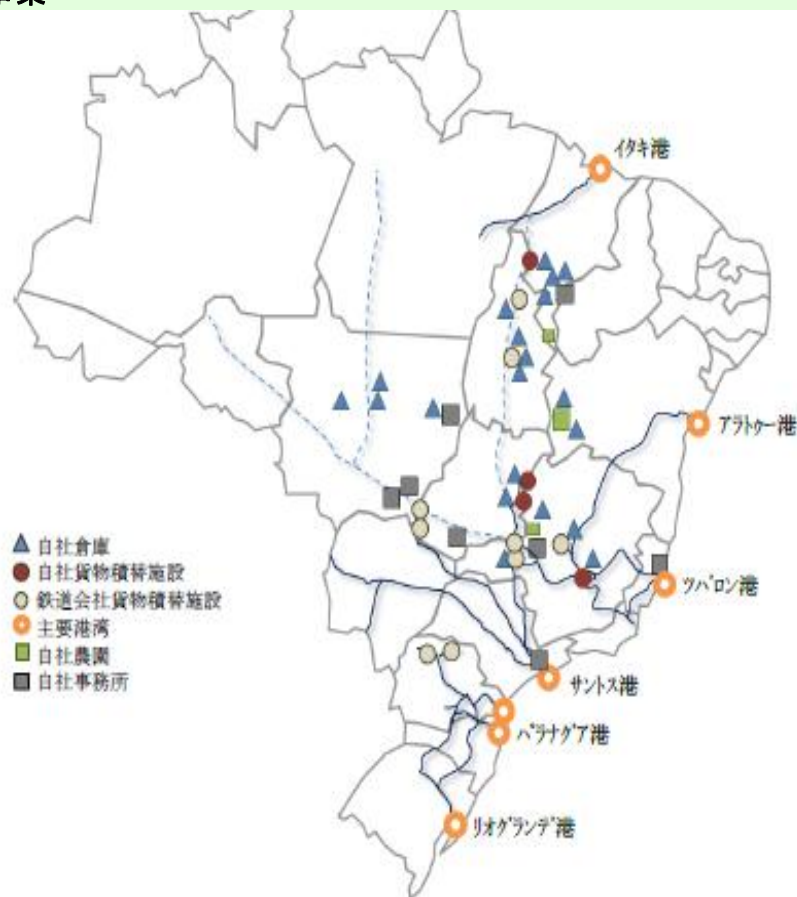
港湾サイロ(サントス港)



大豆の船積み



積出港(ツパロン港)



事業展開マップ

2.食糧本部 取組方針 穀物分野

United Grain(米国)

- 米国西海岸における穀物集荷・販売事業(100%子会社、1969年設立)
- 取扱商品 : 小麦・大豆・コーン(2012年取扱数量 約300万ト)
- 穀物輸出ターミナル 1基と内陸カントリーエレベーター6基(モンタナ州及びノースダコタ州)を保有
- 本事業を起点に小麦を中心とするグローバルな販売体制を確立



保有穀物輸出ターミナル(在ワシントン州バンクーバー)



保有穀物内陸集荷エレベーター(在モンタナ州)

2.食糧本部 取組方針 穀物分野

Sodrugestvo Group (ロシア)



- バルト海、カリニングラードにおける穀物集荷・販売事業(2012年出資参画、出資比率10%)
- 取扱商品 : 小麦・大麦
- ロシア最大の搾油事業者。自社保有貨車を活用し、ロシア国内飼料原料物流網を有する。
- 保有物流網の帰りを活用し、ウラル・シベリア地域のロシア産穀物を集荷。小麦を中心としたグローバルな販売体制を確立。



保有穀物輸送貨車



保有穀物輸出入ターミナル



2.食糧本部 取組方針 穀物分野

Plum Grove(豪州)

- 西豪州・南豪州における穀物集荷・販売事業(2013年出資参画、出資比率25%)
- 取扱商品 : 小麦・大麦・菜種・豆類
- 西豪州最大の内陸集荷サービスプロバイダー
- 広い農家ネットワークを活用し、小麦を中心とするグローバルな販売体制を確立



2012年収穫風景(小麦)



2012年収穫風景(豆類)

2.食糧本部 取組方針 油脂分野

Wangsa Mujur(マレーシア)

- 東マレーシア・サラワク州におけるパーム農園事業(2011年出資参画、出資比率27.5%)
- 取扱商品 : パーム油
- RSPO(*)認証を取得し、安心安全な高品質パーム原油を確保 (*Round Table On Sustainable Palm Oil(持続可能なパーム油のための円卓会議))
- 産地サプライヤーポジションを確保し、日本を中心としたアジア内でのパーム油販売拡大を目指す



パーム収穫風景

2.食糧本部 取組方針 油脂分野

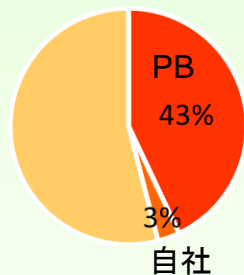
Ventura Foods(米国)



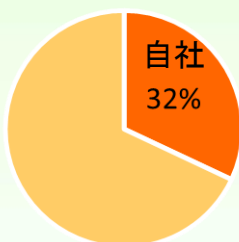
- 米国における加工油脂事業(1996年設立、当社出資比率45%)
- 米国最大の農協組織CHSとの合併事業
- 取扱商品 : マーガリン・ショートニング・マヨネーズ・ドレッシング・サラダ油など
- 米国最大の加工油脂、メーカー、且つ最大の食用油ユーザー

◆Retail Market製品シェア (PB: プライベートブランド、自社: 自社ブランド)

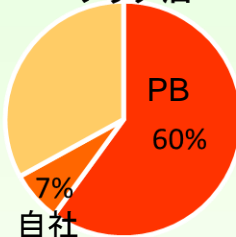
マーガリン



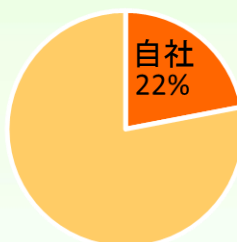
冷蔵ドレッシング



ショートニング
・サラダ油

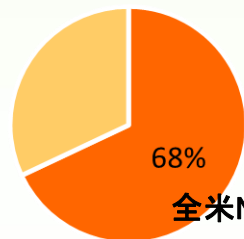


Dairyデイツプ

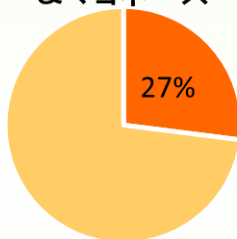


◆Foodservice Market製品シェア

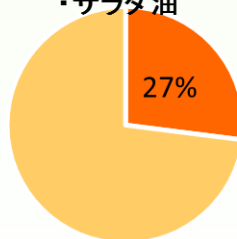
マーガリン



ドレッシング
& マヨネーズ



プレミアム
ショートニング
・サラダ油



米国内事業所マップ

2.食糧本部 取組方針 砂糖分野

The Kumphawapi Sugar (KMP)(タイ)

Kaset Phol Sugar (KSP)(タイ)

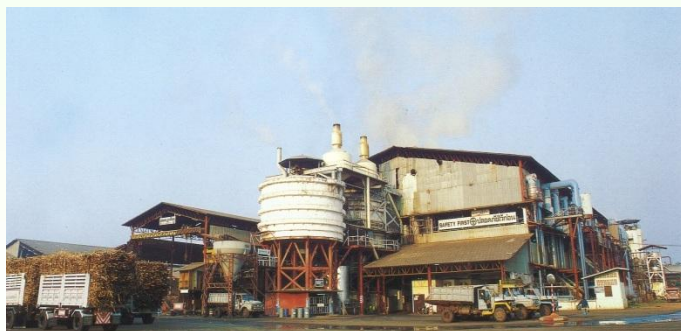
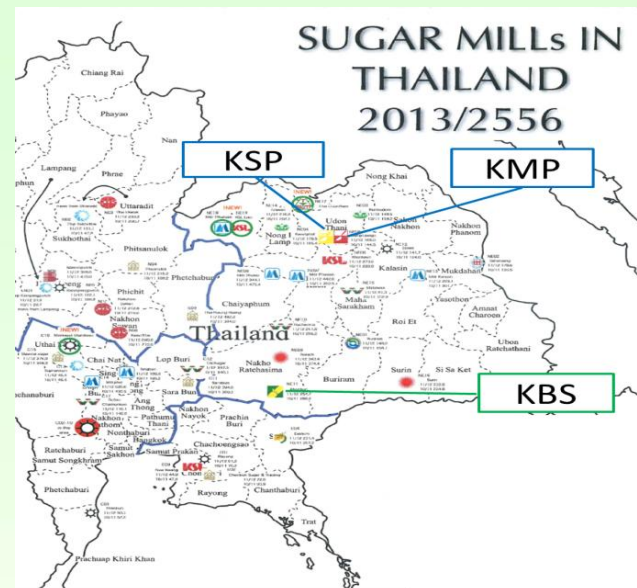
Khonburi Sugar (KBS)(タイ)

➢ 世界第2位の砂糖輸出国であるタイにおける製糖事業
(当社出資比率 KMP:44%、KSP:48%、KBS:11%)

➢ 取扱商品 : 粗糖、精製糖

➢ KMP/KSP:タイ国内唯一の実質海外資本の製糖会社、当社砂糖事業の最重要海外拠点(KMPは本年設立50周年)

➢ KBS:2013年2月に当社出資参画、港湾に近い好立地及び高品質の精製糖を生産、輸出競争力高い



KMP製糖工場



KSP製糖工場



砂糖黍収穫風景

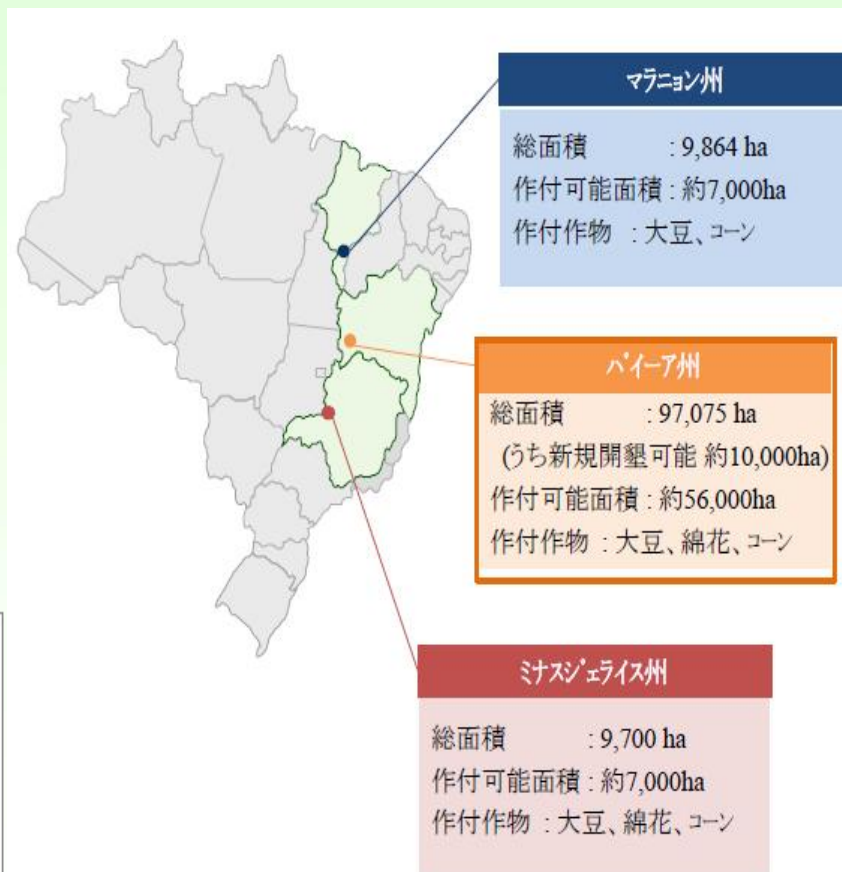
2.食糧本部 取組方針 農業分野

Agricola Xingu(ブラジル)

- ブラジルにおける農業事業(2007年出資参画、2011年完全子会社化)
- 東京都の面積の約半分に相当する約12万ヘクタールの農地を保有
- 生産品 : 大豆(GMO/NON-GMO)・コーン・綿花
- 需要家に安心感を与えることが出来る農業生産事業を展開

SLC-MIT(ブラジル)

- ブラジルにおける農業事業(2013年設立、当社出資比率49.9%)
- ブラジル最大の農業企業SLC AGRÍCOLA社との合併事業
- 生産品 : 大豆(GMO)・コーン・綿花
- Agricola Xinguの保有農地の一部を貸出し、世界の農業生産力底上に寄与する農業事業を展開



Xingu保有農地所在地



2.食糧本部 取組方針 農業分野

ミャンマー精米・輸出事業



(*)MAPCO社概要
【正式社名】Myanmar Agribusiness Public Corporation
【本社所在地】ミャンマー国ヤンゴン市
【設立】2012年5月
【その他】ミャンマー米穀の戦略的輸出と国家備蓄運営を担う国策民間会社

- 農業支援を通じてミャンマーの国創りに貢献
- 国策民間会社MAPCO社(*)と共に、ミャンマー米の精米・輸出事業や農業関連資材の供給の展開を目指す
- 同社とのコメ輸出販売協業には着手済、45年振りの日本向けミャンマー米輸出の他、アフリカ向け販売も拡大中



事業化調印式典(2013年9月)



精米コンプレックス完成イメージ図



ヤンゴン近郊の田園風景



コメ輸出風景

2.食糧本部 取組方針 国内主要関係会社

食品事業本部と連携した強固な食料バリューチェーンの構築への結節点

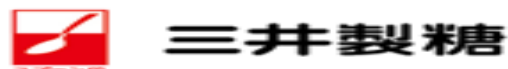
海外食糧資源

国内素材

国内流通・リテール



Khonburi Sugar



【輸出入及び国内販売会社】

東邦物産株式会社
TOHO BUSSAN KAISHA, LTD.

食品事業本部

Agenda

1. 食糧本部 概要
2. 食糧本部 取組方針
3. 質疑応答



= END =